

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	入居者の安全確保のため、これまで玄関とホール側の2か所を施錠していたが、身体拘束にあたる可能性があるとの指摘を受けた。入居者の行動を制限せず、安全を確保できる運営体制への見直しが課題となっている。	解錠時間を増やす	職員間で見守り体制および対応時間を明確にし、玄関が職員の目の届く時間帯を共有・話し合う中で、段階的に開錠を進めていく。 また、入居者の行動状況やリスクを定期的を確認し、安全確保が可能な範囲で自由な外出や出入りを支援するよう努めていく。	6ヶ月
2	35	防災意識の向上を目的に、年2回の消防訓練を実施しているが、地域住民やご家族の参加が少ない状況である。外部評価において、地域住民や家族が参加しやすい形での訓練実施や、防災意識を高める取組の工夫が求められている。	地域と連携した防災訓練を定期的実施し、入居者・家族・地域住民・職員が一体となって防災意識を高められる環境づくりを進める。	消防訓練の案内方法や日程を見直し、地域や家族が参加しやすい曜日・時間帯を検討する。訓練内容についても、見学や体験参加ができるよう工夫し、防災への関心を高める。地域の自治会や消防署との連携を図り、共に防災活動に取り組む機会を増やす。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。